

北栄町議会議長 飯 田 正 征 様

北栄町議会議員 秋 山 修 _____

議員派遣結果報告書

1	名 称	市町村議会議員研修 新人議員のための地方自治の基本								
2	場 所	滋賀県大津市 全国市町村国際文化研究所（JIAM）								
3	期 間	令和元年5月13日（月）から17日（金）までの5日間								
4	内容・成果	1期目の新人議員を対象とした研修です。研修内容は、地方自治制度、自治体財政、自治体法務でした。また、全国の市町村議員が集い、地方自治に関する様々なテーマについて情報交換や意見交換を行いました。 (1)講義：地方自治制度の基本について ①講師：野田遊（同志社大学教授） ②内容 A. 公の概念 B. 二元代表制 C. 自治体の組織 D. 参加 E. 政策過程 F. 中央地方関係 G. 地方分権 H. 地方政府間関係 ③成果(コメント) ○事業測定・評価（パフォーマンスメジャメント）の考え方に、アウトプット（産出）とアウトカム（成果）の考え方がある。道路の場合、何キロできた、時間がいくら短縮できたか。人権をテーマにすると、何時間研修などを行ったか、いじめが何件減ったかなどの評価方法です。アウトカムが重要です。 ○議員定数と報酬 報酬多い <table><tr><td>定数</td><td>専門型</td><td>現状</td><td>定数</td></tr><tr><td>小</td><td></td><td>ボランティア型</td><td>大</td></tr></table> 報酬少ない ○何事も、何故・なぜ・ナゼ を三回以上繰り返すことの大切さを強調された	定数	専門型	現状	定数	小		ボランティア型	大
定数	専門型	現状	定数							
小		ボランティア型	大							

	(2)講義：地方議会制度と地方議会改革の課題について ①講師：江藤俊昭（山梨学院大学教授） ②内容 A. はじめに B. 負の連鎖と正の連鎖 C. なり手不足 D. 地方行政重視、地方自治の台頭 E. 国政は異なる地方政治 F. 議会基本条例の意義 G. 地域経営を担う議会の活動視点—自治・議会基本条例と総合計画 H. 新しい政策サイクル：自治・議会基本条例を使いこなす。 I. 新しい議会の条件整備 J. 主権者教育と議会改革 ③成果(コメント) ○総合計画と各種計画の進捗状況を年1回は議会に説明させなさい。各計画の連動、首長の任期ともチェックしなさい。 ○議会からの政策サイクルと言う考え方が重要です。 ・一般質問の後、再質問（追跡質問）を活用する。一般質問したことについては、1年以内なら通告なしに質問できる。 ・条例検証は常に行いなさい。 ・財政、決算は予算以上に重要です。 ○政務調査費は重要です、請求できていない議会はないか。無い議会は新設を検討しなさい。 (3)講義：地方議会と自治体財政 (4)演習：意見交換・質疑応答 ② 講師：金崎健太郎（関西学院大学教授） ②内容 A. 自治体予算の原則 B. 予算のチェックポイント①、② C. 財政を診断する D. 意見交換・質疑応答 ③成果（コメント） ○いくつか講師に質問をしました。 Q: 繰上充用、施行令で認められているが例外処理で、何年間も継続処理することは許されるか。 A: 施行令で認められているが、褒めた会計処理ではない。 Q: 来年度も繰上充用が确实視される場合、予算段階で計上で
--	--

		きるか。 A:疑問。 Q:繰上充用額を未収金、不納欠損、一般会計からの繰出金で処理することはできるか。 A:未収金、不納欠損は手続きを踏めばできる。 Q:臨時財政対策債は負債か、地方交付税の一部か。 A:いまのところ、ケースバイケースです。 ○興味のある講義でした、参考になりました。 財政を診断するには「財政状況資料集」が、参考になるようです。 (5)講義：地方議員と自治体法務 (6)演習：条例演習・意見交換 (7)演習：発表・全体討論・まとめ ①講師：吉田悦教（京都大学特別教授） ②内容 A.「法」とは何か B.自治体法務 C.条例の対象事務の範囲と効力 D.条例制定権の限界 E.条例の立案過程 F.条例の立案上の留意点 G.法令の解釈 H.「ごみ屋敷条例」の作成 ③成果（コメント） ○講義のあと、8人ずつのグループに分かれて「ごみ屋敷に関する条例」の作成演習、発表、意見交換会を行いました。 (8)講義：原点は議会人 ～地域とともにある政治家として組織の長として～ マネジメント。対話の先にあるもの ① 講師：原崎智仁（福岡県福津市長） ② 内容・成果（コメント） ○話し上手も大切だが、聞き上手がより大切です。 ○人材育成は大切、J I A M研修には積極的に参加させている。 ○市長になって提案した「総合計画」「機構改革」が否決された。理由は説明不足、市職員が納得（理解）していない事は、議会も通らない。（プロセスが大切）
--	--	---

		(9) その他、参加者との交流など ○人口増のまち北海道東川町、転入者が若くして複数、議員に当選している。 ○参加議員の男女比、男性 3/4 女性 1/4 でした。 ○年齢は、早い時期から政治家を目指している 30 歳代と 60 歳代が比較的多い年代構成でした。 ○J I A M 研修、多くの議会で自由に参加できるようです。 ○夕食後の自由時間、議員同士の情報交換の場になり有意義に過ごすことができました。何人かの議員とは、今後 連絡・情報交換ができそうです。
--	--	---